専門教育科目 講義科目

授業科目名	法人税法入門	科目コード	配当年次	単位
担当教員	沼田　隆二	EJ60	3・4	2

科目の概要

法人税法を初めて学ぶ方々を対象に、法人税法の基本的な仕組みをわかりやすく解説する。具体的には、企業会計上の「収益」・「費用」と法人税法上の「益金」・「損金」との違いは何か、法人税額はどのように計算するのか、申告と納税の仕組みはどのようになっているのかなど、法人税法の基本的事項をしっかり理解することを学習の目的とする。

科目の到達目標

①税法用語の定義を正確に理解できる。
②法人税の計算体系を理解して、税額の計算が正確にできる。

テキスト	『法人税法「超」入門』税理士法人山田＆パートナーズ（監),税務経理協会

テキストの読み方

①法人税法の課税所得と企業会計上の利益の違いを理解し、説明できるようにする。
②税務調整について理解するとともに、実際の計算で使用できるようにする。
③決算修正項目と申告調整項目を確認するとともに、確定した決算において所定の経理が必要な項目を理解する。
④繰越欠損金の規定を理解し、計算に反映できるように理解する。
⑤役員に関する規定も多数あるので、法人税法の考え方を理解する。
⑥法人の大きさ、特に資本金等の大小によって内容が変わる規定を理解する。

単位修得の方法

リポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、２単位を修得できる。